

## 編集後記

編集委員に就任いたしましてから約1年が経ちました。学会誌の発行・維持には、多くの方々のご尽力があることを、改めて感じています。特にお忙しい中、各種記事をご執筆いただきました先生方には、深くお礼を申し上げます。

私の研究室では、材料プロセス、バイオ応用、環境応用等、プラズマ応用研究を進めています。常に、「プラズマでないとできないもの」を念頭におき、研究を行っています。また、自分の進める研究が将来的に人類にどのように役に立つのか、常に自分に問いかける姿勢も忘れないようにしています。

編集委員会についてですが、上記のような私の研究背景であり、学部は金属工学科、大学院は物質系専攻、博士研究員は機械工学科といった教育背景からも、核融合プラズマにおける知識は皆無に近いのが実状です。そのため、編集委員におきましても、かなりの部分で議論についていけ

なく、心苦しく感じています。一方、このような私が編集委員会にいることに意味を持たせることができるよう、自分に与えられた役割を常に考えている次第です。

最近、円形脱毛症が見つかりました。ショックを受けて年配の先生にお話したところ、「ストレスを感じられる人間であることが証明されてよかったじゃないか」とご指導を受けました。なるほど、どんな現象にも前向きな捉え方があるものだな……と感じました。暗い話を挙げるときりがありませんが、これからも常に前向きに教育・研究を楽しみたいと思っています。さて、ありがたいことに私の肥満具合を心配くださる先生方がいらっしゃいます。確かに、学部時代に比べて約3割近い増量といった衝撃的な事実がございます。そこで、研究・教育の他に、健康のための減量を目標の一つに加えることを宣言いたします。

最後に、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。編集後記とさせていただきます。(伊藤剛仁)

### プラズマ・核融合学会役員

会 長	小川 雄一	副 会 長	斧 高一	二宮 博正(推薦委員長)	常務理事	西村 新(総務委員長)
理 事	疇地 宏		安藤 晃		石原 修(研究部会連絡委員長)	
	上杉 喜彦		甲斐 俊也		小森 彰夫(支部・地区研究連絡会委員長)	
	坂本 慶司(広報委員長)		清水 克祐(財務委員長)		白谷 正治(年会運営委員長)	
	永津 雅章(企画委員長)		福山 淳		堀池 寛	
	山崎 耕造		米田 仁紀(編集委員長)			
監 事	市村 真		中澤 一郎			

### プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ：米田仁紀(電通大)

エディタ：安藤 晃(東北大)、坂本瑞樹(筑波大)、中村祐司(京大)、村上匡且(阪大)、室賀健夫(核融合研)、佐々木浩一(北大)

編集委員：石田 學(JAXA)、伊藤剛仁(阪大)、井 通暁(東大)、今井 誠(京大)、岩本晃史(核融合研)、大場恭子(東工大)、岡本 敦(東北大)、梶村好宏(明石高専)、菊池崇志(長岡技科大)、古賀麻由子(兵庫県立大)、佐々木 明(原子力機構)、佐竹真介(核融合研)、佐藤正泰(原子力機構)、杉山貴彦(名大)、高橋和生(京都工繊大)、田中将裕(核融合研)、土屋文(名城大)、成嶋吉朗(核融合研)、長谷川裕記(核融合研)、廣瀬貴規(原子力機構)、福山隆雄(愛媛大)、藤澤彰英(九大応力研)、松浦寛人(大阪府立大)、村中崇信(中京大)、藪内俊毅(阪大)、山田英明(産総研)、山家清之(新潟大)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

### プラズマ・核融合学会誌第88巻第9号

編集・発行

〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階

一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会

Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485

E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: http://www.jspf.or.jp/ 定価1,365円(本体1,300円)

印刷 株式会社荒川印刷

2012年(平成24年)9月25日

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。